

氏名	山 本 信 玄
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	博 乙 第 2208 号
学位授与の日付	平成2年12月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者(学位規則第5条第2項該当)
学位論文題目	<b>Ultrastructural Localization of Endogenous Peroxidase Activity in Hashimoto's Thyroiditis</b> (橋本病甲状腺の内因性ペルオキシダーゼの超微形態学的観察)
論文審査委員	教授 木村郁郎      教授 辻 孝夫      教授 赤木忠厚

### 学 位 論 文 内 容 の 要 旨

甲状腺マイクロゾーム抗体 (McAb) は主に甲状腺ペルオキシダーゼ (TPO) に対する抗体と考えられている。我々は、様々な血中 McAb titer を示す橋本病患者の甲状腺組織の TPO 活性の局在を電顕的に観察し、血中自己抗体や甲状腺機能との関連を検討した。正常甲状腺6例、バセドウ病甲状腺10例、橋本病甲状腺12例を対象とし、各々の甲状腺組織を diaminobenzidine を基質とした Karnovsky の方法に準じて TPO の検出を行い、電顕にて反応生成物を観察した。正常甲状腺の TPO は核周囲腔 (PC)、小胞体 (ER)、apical vesicle に局在したが絨毛 (MV) を含め細胞膜表面には検出されなかった。バセドウ病甲状腺では全例にコロイドに面した細胞膜表面、特に MV 上に強い活性がみられた。橋本病甲状腺12例中2例では TPO 活性は全く陰性、他の10例でも細胞内 TPO 活性は正常ないし減弱していたが、4例では MV 上に強い活性が認められた。MV 上に強い TPO 活性を認めた症例ではすべて血中 TSH が高値を示したが血中 McAb の titer とは相関を認めなかった。これらより橋本病甲状腺の MV 上での TPO 活性は TSH による刺激を反映していることが示された。

なお、本論文は共著論文であり、共著者の協力を得て完成したものである。

### 論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は橋本病甲状腺の内因性ペルオキシダーゼの超微形態学について研究したものであるが、従来十分観察されていなかった様々な血中甲状腺マイクロゾーム抗体価を示す橋本病の甲状腺組織のペルオキシダーゼ活性を検討したところ、抗体価とか甲状腺機能とはあまり関連がなく、むしろ血中 TSH による刺激を反映していることが判明し、

重要な知見をえたものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。